

『ぎだいでおり』ではありませんが、そう呼んでいただいてもOKです。FC岐阜のサポーターが小さな話題を集めてお配りします。試合前の時間つぶしにご利用ください。会場に残されるとごみになっちゃいますので、お持ち帰りください。会場美化にご協力を。

3点前へ!



勝て勝て勝て勝てホームやぞ

後期第13節 **ソニー仙台戦** の巻

11月3日(土) 13時~
大垣市浅中公園総合グラウンド陸上競技場

勝負どころのアウェー2連戦で勝ち点6を持ち帰ってくれたFC岐阜。一時は失った『J加盟権』順位も取り返してくれた。しかし、上も下も僅差のシビアな戦いはまだ続いている。そして、残りホーム戦は今日を含めて2試合。“聖地”浅中で勝利に飢えたホームに喜びを伝えてくれ! 「スタンドからの応援だけでは、チームは勝てないと思う。けれど、もしも、チームの勝利を信じて声援を送り、拍手し、拳を突き上げることで、ほんの僅かでも勝負のாயを交える事が出来るのなら、真の意味で、選手達と共に勝利の喜びを分かち合えるだろう。そして、FC岐阜の選手達は「そうだよ」と言ってくれているのだ。この選手達の呼びかけに応えたい。最後まで選手を信じて、勝利を信じて力の限り応援しよう。」(ささ

◇水島2-3岐阜

●どうしちゃったんだ?こんな、あたりまえのように逆転勝ちしちゃうなんて、キャラ変わってないか? 逆転勝ちがないわけじゃない。でも、なかなか点を決められなかった試合が多かったせいか、いつのまにかできあがっていた負のイメージ。「先に勝ち越されるとツライ」

だから、ホントに申し訳ないんだけど、後半開始直後に勝ち越されたとき正直「ダメか」という気持ちになってしまった自分。だけど、そんな情けないボクと違って駆けつけた多くのサポと、それに当の選手たちそして監督を始めとしたスタッフは全然あきらめていなかった…。あきらめるところが監督の積極的な選手交替の意図を理解し、疲れの見え始めた水島守備陣をみるみるうちに凌駕しはじめ、得点の予感をただよわせる。そして訪れた和正の同点、さらには相川の決勝ゴール! サポ席の壊れ方はもはや筆舌には尽くしがたい。間違いなく、今季最高の歓喜の時だった。

もちろん、ココが終点ではない。この後、想像するのが恐ろしいような歓喜の瞬間が訪れるはず。選手を見送るボクらの前で、GMから「今日勝てたのは、まちがいなくみなさんの声援のおかげです。」という口でもなく過分なお言葉。冗談じゃないですよ。ココまでの結果も、今日の勝利もすべて選手とスタッフのみみなさんが努力したおかげです。だけど、その言葉だけでなく、さらに見送るボくらに向かってバスの窓を全開にし手を振ってくれた監督の姿を見られただけで、この先なにがあるかと、ボくらは突っ走ることができますよ。そんな顔してるでしょ?ボくら。(ぐん、)

●「ネバー・ギブアップ」「折れない心」この言葉を今回ほど感じたことはなかった。試合は先制したものの、追いつかれ、後半の立ち上がりには逆転を許すイヤな展開…しかし、選手達の気迫は普段を上回るものがあつたように感じられた。敗れること…即ちそれはJへの道が極めて厳しくなるとい事を選手達が一番よく分かっていたことに他ならないと思う。

そして和多田のロングスローのこぼれを和正が決める。相手GKが1歩も動けない綺麗な弾道のミドルシュートだった。そして5分後、和多田のパスを受けた相川がゴール左隅への決勝ゴール。「魂」のこもったシュートだった。

勝利の瞬間、ブツ壊れました。そして思わず涙腺が…

投稿メアド=gidaidohri@hotmail.co.jp

編集発行:『岐大通』製作委員会

今号の製作担当:ささたく&吉田 铸造

直近3試合の結果

後10節 △ 岐阜 3-3 YKK
(岐阜得点者:片桐、深津、ジョルジーニョ)

後11節 ○ 千葉 1-2 岐阜

(岐阜得点者:相川、高木)

後12節 ○ 水島 2-3 岐阜

(岐阜得点者:北村、高木、相川)

順位表/TOP9

後期第12節

1. 佐川急 73pts +48
2. 熊本 58pts +23
3. YKK 51pts +10
4. 岐阜 50pts +10
5. 北陸 49pts + 4
6. Honda 48pts +18
7. 千葉 45pts + 4
8. 栃木 42pts +11

次回Home Game

後期第16節

佐川急便SC戦

11/25(日) 13:00

@岐阜メモリアルセンター

長良川競技場

首位を迎えてホーム最終戦!



相川飛び出し注意

Today's Guest - welcome to GIFU - ソニー仙台

1968年に同好会として創部。強化を始めると東北リーグに昇格後いきなり3連覇。勢いに乗って地域リーグ決勝大会でも全勝優勝でJFL昇格(この時の2位はアルビレックス新潟)。2002年度は最高位の4位でフィニッシュ。以後、コンスタントに中位につけ安定した戦績を残す。ホームスタジアムは七ヶ浜サッカースタジアム、ユアテックスタジアム仙台。

◇美作はこんなところでした

●水島戦は、岡山県美作市に本拠地を置くなでしこリーグ1部の湯郷Belleのリーグ公式戦との共同開催という形式で行われました。美作市内には湯郷温泉郷という、小さなしかし趣のある温泉街がありまして、湯郷Belleはこの温泉街の地名を冠しています。国道沿いにはかなり年季の入った「湯郷Belleを応援しています」という立て看板が立ち、あちこちのお店にポスターがはってあります。会場の美作市総合運動公園では控えめにチームのロゴが塗装された軽トラックが走っています。地元の皆さんが自分たちの愛娘のようにこのチームを可愛がっている、そんな雰囲気伝わってきました。この一体感をぜひ岐阜でも! そんなことを思わずにはいられない今回の遠征でした。(TAG)

◇千葉1-2岐阜

●勝つには勝ったものの、実力での勝利とは言い難い試合でした。

まだまだ安定感に乏しい守備は、小さな綻びを突かれるといつ崩れてもおかしくなく、もっと素早いフォローやリカバーですぐに立て直せる体勢が必要。この日は失点する時間帯が遅かったのになんとか逃げ切れましたが、早い時間帯に失点してしまったときは…と考えると手放しでは喜び切れません。ただ、攻撃面で相川選手が早くもフィットしはじめたのはいい傾向だと思います。攻撃の中心を彼が担えば、他の選手も良いタイミングで前を向いたプレーができるかと。

残り試合はあとわずかですが、少しでもチームとして

試合前の懐かしさや試合後の感想も、
岐阜駅すぐ前・グランパレホテル東側隣の『博多ラーメン・びつたれ家』だ!

11/3と11/4、このMDP持参の方に生(小)1杯サービスかラーメン200円引!